

研究分野	授業科目	配当年次	単位数		研究分野	授業科目	配当年次	単位数		
			必修	選択				必修	選択	
基礎理論研究	看護原書講読特論	1	2		クリティカルケア看護学 高度実践看護研究	クリティカルケア看護学特論	1	2		
	看護教育学特論	1	2			クリティカルケア看護学アセスメント論	1	2		
	看護理論特論	1	2			クリティカルケア治療管理学特論	1	2		
	看護研究方法論Ⅰ	1	2			クリティカルケア看護学援助特論Ⅰ	1	2		
	看護研究方法論Ⅱ	1	2			クリティカルケア看護学援助特論Ⅱ	1	2		
	看護倫理学特論	1	2			クリティカルケア看護学援助特論Ⅲ	1	2		
	看護管理学特論	1	2			クリティカルケア看護学緩和ケア援助特論	1	2		
	アドバンストフィジカルアセスメント	1	2			クリティカルケア看護学実習Ⅰ	2	2		
	病態学特論	1	2			クリティカルケア看護学実習Ⅱ	2	3		
	臨床薬理学特論	1	2			クリティカルケア看護学実習Ⅲ	2	5		
	看護臨床医科学特論	1	2				基礎助産学特論	1	2	
	コンサルテーション論	1	2				周産期学特論	1	2	
保健看護学研究	基礎看護学特論	1	2		助産学研究	ウィメンズヘルス特論	1	2		
	基礎看護学演習	1	2			妊娠期助産診断・技術学演習	1	3		
	看護法科学特論	1	2			分娩期助産診断・技術学演習	1	3		
	看護法科学演習	1	2			産褥期助産診断・技術学演習	1	2		
	母性看護学特論	1	2			周産期救急医学特論	1	1		
	母性看護学演習	1	2			新生児医学特論	1	1		
	小児看護学特論	1	2			地域母子保健学特論	1	2		
	小児看護学演習	1	2			助産業務管理学特論	1	2		
	成人看護学特論	1	2			助産学実習Ⅰ	1	1		
	成人看護学演習	1	2			助産学実習Ⅱ	1	1		
	高齢者看護学特論	1	2			助産学実習Ⅲ	2	6		
	高齢者看護学演習	1	2			助産学実習Ⅳ	2	2		
	在宅看護学特論	1	2			助産学実習Ⅴ	2	1		
	在宅看護学演習	1	2				実践看護管理学特論	1	2	
	精神看護学特論	1	2			看護管理学研究	看護経済学特論	1	2	
	精神看護学演習	1	2				看護政策学特論	1	2	
	公衆衛生看護学特論	1	2				看護管理学演習Ⅰ	2	2	
	公衆衛生看護学演習	1	2				看護管理学演習Ⅱ	2	2	
高度実践看護研究	がん看護学	がん看護学特論	1	2	保健看護学セミナーⅠ	1	2			
		がん看護援助学特論	1	2	保健看護学セミナーⅡ	2	2			
		がん薬物療法看護援助学特論	1	2	保健看護学特別研究Ⅰ	2	4			
		がん薬物療法看護学特論	1	2	保健看護学特別研究Ⅱ	2	4			
		緩和ケア援助学特論	1	2	課題研究Ⅰ	2	2			
		緩和ケア特論	1	2	課題研究Ⅱ	2	2			
		がん看護学実習Ⅰ	2	6	小計			163		
がん看護学実習Ⅱ	2	2								
がん看護学実習Ⅲ	2	2								

修了要件

- ・研究分野ごとに定められた科目を32単位以上修得し、かつ修士論文又は特定の課題を作成し、最終試験に合格すること。なお、特定の課題については、高度実践看護研究分野、助産学研究分野に適応とする。

履修方法

【各分野共通】

- ・指導教員の指導を受け、授業科目を選択し、所定の単位を修得すること。
- ・修了要件32単位のうち8単位に限り、他専攻の授業科目を履修してその修得単位を修了要件単位に加えることができる。

<保健看護学研究分野>

- ・「看護原書講読特論」2単位および指導教員の担当する「保健看護学特別研究Ⅰ」4単位、「保健看護学特別研究Ⅱ」4単位を必ず修得すること。

<看護管理学研究分野>

- ・「看護原書講読特論」2単位および指導教員の担当する「保健看護学特別研究Ⅰ」4単位、「保健看護学特別研究Ⅱ」4単位を必ず修得すること。
- ・認定看護管理者認定審査受験資格を取得できる。

<高度実践看護研究分野：がん看護学>

- ・「看護原書講読特論」2単位および指導教員の担当する「課題研究Ⅰ」2単位、「課題研究Ⅱ」2単位を必ず修得すること。
- ・がん看護専門看護師認定審査受験資格を取得しようとする場合は、下表の17科目を履修し、38単位以上を修得すること。また、実務研修（就労）通算5年以上（うち、がん看護分野の研修（就労）が3年以上）を有すること。

研究分野	授業科目	単位数	履修の方法
基礎理論研究	看護教育学特論	2	選択 8単位
	看護理論特論	2	
	看護研究方法論Ⅰ	2	
	看護倫理学特論	2	
	看護管理学特論	2	
	コンサルテーション論	2	
	アドバンストフィジカルアセスメント	2	
	病態学特論	2	
	臨床薬理学特論	2	
高度実践看護研究	がん薬物療法看護学特論	2	必修 30単位
	緩和ケア特論	2	
	がん看護学特論	2	
	がん看護援助学特論	2	
	がん薬物療法看護援助学特論	2	
	緩和ケア援助学特論	2	
	がん看護学実習Ⅰ	6	
	がん看護学実習Ⅱ	2	
	がん看護学実習Ⅲ	2	

<高度実践看護研究分野：クリティカルケア看護学>

- ・「看護原書講読特論」2単位および指導教員の担当する「課題研究Ⅰ」2単位、「課題研究Ⅱ」2単位を必ず修得すること。
- ・急性・重症患者看護専門看護師認定審査受験資格を取得しようとする場合は、下表の17科目を履修し、38単位以上を修得すること。また、実務研修（就労）通算5年以上（うち、クリティカルケア看護分野の研修（就労）が3年以上）を有すること。

研究分野	授業科目	単位数	履修の方法
基礎理論研究	看護教育学特論	2	選択 8単位
	看護理論特論	2	
	看護研究方法論Ⅰ	2	
	看護倫理学特論	2	
	看護管理学特論	2	
	コンサルテーション論	2	
	アドバンストフィジカルアセスメント	2	
	病態学特論	2	
	臨床薬理学特論	2	
高度実践看護研究	クリティカルケア看護学特論	2	必修 30単位
	クリティカルケア看護学アセスメント論	2	
	クリティカルケア治療管理学特論	2	
	クリティカルケア看護学援助特論Ⅰ	2	
	クリティカルケア看護学援助特論Ⅱ	2	
	クリティカルケア看護学援助特論Ⅲ	2	
	クリティカルケア看護学緩和ケア援助特論	2	
	クリティカルケア看護学実習Ⅰ	2	
	クリティカルケア看護学実習Ⅱ	3	
	クリティカルケア看護学実習Ⅲ	5	

<助産学研究分野>

- ・「看護原書講読特論」2単位および指導教員の担当する「課題研究Ⅰ」2単位、「課題研究Ⅱ」2単位を必ず修得すること。
- ・助産師国家試験受験資格を取得しようとする場合は、修了要件32単位に加えて、下表の15科目31単位を必修とする。

分野	授 業 科 目	単位数	履修の 方 法
助基 産学 学礎	基礎助産学特論	2	必修 31単位
	周産期学特論	2	
	ウイメンズヘルスト論	2	
・助 産 技 術 学 断	妊娠期助産診断・技術学演習	3	
	分娩期助産診断・技術学演習	3	
	産褥期助産診断・技術学演習	2	
	周産期救急医学特論	1	
	新生児医学特論	1	
地 域 保 健 学	地域母子保健学特論	2	
管 理 学	助産業務管理学特論	2	
助 産 学 実 習	助産学実習Ⅰ	1	
	助産学実習Ⅱ	1	
	助産学実習Ⅲ	6	
	助産学実習Ⅳ	2	
	助産学実習Ⅴ	1	